

評価構成

以下の構成で評価を行いました。

ソフトウェア構成

Redhat Enterprise Linux 5 Server	5.9 for Intel x86 (kernel-2.6.18-348.el5、kernel-2.6.18-348.el5PAE) / 5.9 for Intel EM64T/AMD64 (kernel-2.6.18-348.el5)
Redhat Enterprise Linux 6 Server	6.4 x86 (kernel-2.6.32-358.el6.i686) / 6.4 x86_64 (kernel-2.6.32-358.el6.x86_64)
CentOS 5	5.9 for i386 (kernel-2.6.18-348.el5、kernel-2.6.18-348.el5PAE) / 5.9 for x86_64 (kernel-2.6.18-348.el5)
CentOS 6	6.4 for i386 (kernel-2.6.32-358.el6.i686) / 6.4 for x86_64 (kernel-2.6.32-358.el6.x86_64)

ハードウェア構成 (詳細はハードウェア製品情報を参照してください。)

	3.5型ドライブモデル	2.5型ドライブモデル
BIOS	4.6.0011	
BMC	0.07	
CPU	Intel® Xeon® Processor E3-1220v3	
MEMORY	DDR3L-1600 SDRAM DIMM, Unbuffered 4G	
RAID Controller	RAIDコントローラ(512MB, RAID/0/1/5/6)	
HDD	3.5型 SATA 1T x 3	HDD 2.5型 SAS 300G X 2 2.5型 SATA 250 X 2
VIDEO	Matrox G200e pilot	
LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x 2	
USB	3 x USB3.0, 4 x USB2.0	

動作確認結果

○:当該ディストリビューションで動作可能

項目	確認結果	確認方法	注意事項など
インストール	○	グラフィカルインストールできる事を確認	特にありません
CPU	○	/proc/cpuinfo にて、動作周波数、論理CPU数を	特にありません
メモリ	○	/proc/meminfo にて総容量を確認	特にありません
キーボード/マウス	○	X Window Systemでの動作を確認	特にありません
LAN	○	(1)	特にありません
ビデオカード	○	X Window Systemでの動作を確認(TFT液晶ディスプレイ17型-Lを使用)	特にありません
FAN障害	○	ipmievd にて、FAN障害を検出できる事を確認	特にありません

周辺機器確認結果

○:当該ディストリビューションで動作可能

営業形番	名称	確認結果	確認方法
TN8151-102T	LTOバックアップ装置(LTO3)	○	(3)
TN8151-90T	LTOバックアップ装置(LTO4)	○	(3)
TN8151-103T	LTOバックアップ装置(LTO5)	○	(3)
TN8151-78AT	USBバックアップ装置(DAT160)	○	(3)
TN8151-105T	USBバックアップ装置(RDX)	○	(11)
TN8103-142T	SASコントローラ	○	(5)
TN8104-138T	1000BASE-T 接続ボード(1ch)	○	(1) (2) (6)
TN8104-132T	1000BASE-T 接続ボード(2ch)	○	(1) (2) (6)
TN8190-157T	Fibre Channel コントローラ (1ch)	○(※2)	(5)
TN8190-158T	Fibre Channel コントローラ (2ch)	○(※2)	(5)
TN8142-22AT	無停電電源装置(750VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-33T	無停電電源装置(1200VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-41T	無停電電源装置(1500VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-42T	無停電電源装置(3000VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-38T	無停電電源装置(2400VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)

(※1) 使用したPowerChute Business EditionのバージョンはV9.0.1です。

(※2) RHEL6.4/CentOS6.4以降のX86_64をサポートします。

注意/制限事項

上記構成で評価した結果の注意/制限事項は以下の通りです。

- オンボードのRAIDコントローラについて
オンボードのRAIDコントローラは使用できません。オンボードのRAIDコントローラを無効にする設定方法は、ユーザーズガイドを参照してください。
- Linux用RAIDユーティリティについて
RAIDシステムやRAIDコントローラの障害監視や管理をされる場合には、Linux用RAIDユーティリティをご利用ください。
- サーバー管理について
MAGNIA R1310cのBMC(Baseboard Management Controller)は、ご利用いただくディストリビューションのIPMI(Intelligent Platform Management Interface)に対応しています。サーバー管理に必要なIPMIのさまざまな機能を利用するためには、IPMI機能を有効にしてください。
- USBデバイスについて
コンピューターの立ち上げやシャットダウンを行う場合には、USB機器を外してください。USB機器を装着したままで、コンピューターの立ち上げやシャットダウンを行うと、途中で停止することがあります。